

学期	学校行事	道徳	特 活		教 科								外国語活動	総合的な学習の時間	地域・家庭との連携
			学級活動	クラブ・児童会委員会	国語	社会	算数	理科	音楽	図工	家庭	体育			
1	「運動会」 ○運動会の意義を考え、進んで参加し、自分たちでつくり上げていこうという気持ちを持たせる。 ●運動会の種目や応援を通して、集団の中で自分の役割を果たすことの大切さを理解する。 【はたす】	「ゆうすけの朝」 ○時間を大切に計画的に過ごすことによって節度ある生活をしようとする態度を養う。 1ー(1)節度ある生活態度 ●めあてを立て生活していくことの大切さを考える。 【もとめる】	「係を決めよう」 ○係活動と当番活動を分けて考え、係を決めさせる。 ●学校生活に必要な仕事にはどんなものがあるかを考え、自分の仕事を最後まで責任をもってやり通す。 【はたす】	「ふれあい交流会」 ○ふれあい交流会に進んで参加させる。 ●お年寄りとかかわりを通して自分や他人のことを理解する。 【かかわる】	「自分を紹介しよう」 ○いくつかの観点から書くための材料を探させる。 ●互いに自分のことを伝え、かかわり合うことで、互いを認め合おうとする気持ちを育む。 【かかわる】							「サッカー（ゴール型ゲーム）」 ○チームの仲間やルールに慣れ、いろいろな技能を使って楽しくゲームをするとともに、安全に運動させる。 ●協力して準備や後片付けをしたり、ゲームでの自分の役割を理解したりして、責任を果たす。 【かかわる】		「古川まつりに参加しよう」 ○古川まつりの歴史や様子・願いを知り、飾り作りを通してまつりに参加するよさや楽しさに気付かせる。 ●七夕飾り製作、まつりへの参加を通して人とかかわり社会性を育む。 【かかわる】	「学年だより」 「学級だより」 ○学校の様子を家庭に知らせる。 ●保護者と協力し、よりよい学校生活を築こうとする態度を養う。 【もとめる】
2	「学芸会」 ○学芸会の意義を考え、進んで協力し、自分たちでつくり上げていこうという気持ちを持たせる。 ●学芸会の演技や鑑賞を通して、集団の中で自分の役割を果たすことの大切さを理解する。 【はたす】 「修了式」 ○第3学年の全課程を修了し、進級する喜びを味わうとともに、4年生になる心構えを持たせる。 ●一年間の生活を振り返り、自分のよさや友達のよさを認めながら、これからの生活の在り方について考える。 【もとめる】	「ことぶき園に行ったよ」 ○働くことの大切さに気付き、力を合わせて進んで人のために尽くす態度を養う。 4ー(2)勤労、社会への奉仕 ●進んで人のためになることを考える。 【もとめる】	「思いやりのあるクラス」 ○男子と女子がお互いに認め合い、協力して生活することができる。 ●友達の良さを認め、集団の中でよりよい人間関係を築く力や社会性を養う。 【かかわる】		「盲導犬の訓練」 ○働く動物について関心を持ち、いろいろな資料を読んで調べさせる。 ●集団や社会の一員である琴に気付かせ、役に立つ人になろうとする気持ちを育む。 【かかわる】	「はたらく人とわたしたちのくらし」 ○生産や販売に関する仕事に見られる特色や他地域とかかわりを理解するとともに、それらの仕事が自分たちの生活にかかわっていることを考えさせる。 ●生産や販売の仕事に携わっている人々の工夫を考え、見学したり調査したりして調べることで、自分たちの生活と関連していることに気付く。 【もとめる】		じしゃくにつけよう」 ○磁石につく物に興味をもち、実験を通して磁石の性質をとらえることができるとともに、電気と比較しながら磁石の性質についての考えを持たせる。 ●磁石の性質を調べる実験を通して、身の回りの物にはたくさん磁石が使われていることを知り、興味を広げる。 【もとめる】	「音の重なりをかんじとろう」 ○旋律や音が重なり合う響きを感じ取りながら、思いや意図をもって表現したり想像豊かに聴いたりさせる。 ●旋律や音が重なり合う響きを感じ取りながら、自分の音が溶け込むように演奏する活動を通して、合奏の中で自分のはたすべき役割について考える。 【はたす】				「6年生を送る会」 ○お世話になった6年生に造形活動や音楽活動を通して感謝の気持ちを伝えることができるようにさせる。 ●感謝の気持ちを持ち、友達のよさを認め合おうとする気持ちを育む。 【かかわる】		

